

令和6年度第8回男女共同参画推進委員会

日 時 令和6年11月14日（木） 午後7時から午後9時
場 所 碧南市役所 談話室3
参加者 長谷川、小澤、清水、鈴木、須田、石川、齋藤、熊谷、新川
事務局 水村、角谷

1 小学校での出張啓発について

(1) アンケート結果

(2) 授業

ア 対象学年・時期

6年生・2月中下旬

- ・6年生は2クラスあるが、両クラス同時にやるのか、それともクラスごとに実施するのか？

→校長先生とも相談した結果、グループワーク等のやりやすさから、クラスごとの実施を希望

イ 授業テーマ

固定的な性別役割分担意識（アンコンシャス・バイアス）

ウ 授業目的

自分の中に無意識の思い込みがあることに気づき、性別にとらわれず自由に選択することや、相手の気持ち大切にすることを理解できるようにする。

エ 授業内容、流れ（案）

文部科学省作成「学校と地域で育む男女共同参画指導の手引き」を参照して実施する。

- ・グループワークを実施したい
- ・「男の子だから」「女の子だから」といわれた経験の有無を尋ね、自分の中のアンコンシャスバイアスに気づいてもらうのはどうか。また、家庭での役割を考えるのは。（事務局案）
- ・寸劇をやるか→やらない
- ・学校では、男女問わず「さん付け」をしている。周りの環境がずいぶん変わっている

→次回会議までに、授業進行の仕方や内容を決める

2 フォーラム・講演会について

(1) 開催日：令和7年2月2日（日）

(2) 会 場：碧南市役所 会議室4・5

(3) 司 会：小高 直子さん

(4) 講 師：伊藤翼さん ご夫婦

(5) 内容（案）

伊藤さんご夫妻をお呼びし、共働き家庭の家事育児についてお話いただく。

プレゼンテーション（20分程度）→対談→質疑応答

〈プレゼンテーション内容(案)〉

別紙のとおり※内容変更可能

- ・パパが育休を取ったきっかけ
- ・育休前のどんな準備したか？（取得前の工夫）
- ・育休中の生活（どんな変化があったか）
- ・復帰後の生活（共働き共育ての工夫）
- ・パパが育休取る事のメリット（妻のキャリア形成等） 等

→伊藤さんに、内容を一任する

〈対談内容（案）〉

- ・イクメン甲子園優勝までの道のり
- ・NPO を設立したきっかけ、活動内容
- ・「夫婦で得意分野を分担し、リスクヘッジを考える」とは？
（それぞれの得意分野は何か、また分担することでどのようなリスクヘッジになるのか）
- ・夫婦で仕事の予定が被った際の調整方法
- ・仕事と家庭の両立で大変だったこと
- ・家庭でのルール
- ・これから育休を取得する方へのアドバイス
- ・前回のフォーラムで、出演者に聞いた質問と同じことを尋ねてみるのも比較出来て面白いかも

(6) タイトル

伊藤さんからの案

- ・イクメン甲子園 2020 日本一パパ登壇 ～夫婦で仕事も子育ても軽やかに♪～
- ・家族のワンチーム 夫婦で取組む育休・育児のリアル体験談
- ・男性育休と夫婦のキャリア

→「夫婦で取組む育休・育児のリアル体験談」を主題にしたい。

→事務局にて数案考え、伊藤さんに決定してもらう

(7) 募集方法

窓口、電話、メール、あいち電子申請システム

(8) 周知方法

広報1月号、チラシ、LINE

- ・若い子育て世代の方に来てほしい。チラシは市内幼稚園や保育園に配布してはどうか
- ・保健センターや小児科などにも配布したい

→市の関係の施設等については事務局から依頼

小児科などの外部の施設等については、委員の皆様に依頼したい

3 料理教室について

(1) 内容

- ・開催日時：11月23日（土） 午前10時から午後1時
9時 集合
9時30分 受付開始
- ・開催場所：あおいパーク 調理加工室
- ・対象：男性
- ・申込者：18名
- ・メニュー：おにぎり、豚汁
- ・参加費：500円（当日集金）
- ・持ち物：エプロン、バンダナ、マスク、ふきん

(2) 役割分担

- ・当日の参加者：長谷川、小澤、齋藤、石川、事務局2名

4 その他

今後の会議日程について

- ・11月23日（土）9時集合 あおいパーク 料理教室
- ・12月19日（木）19時から 談話室3 推進委員会
- ・1月16日（木）19時から 談話室3 推進委員会
- ・2月2日（日）13時30分から 会議室4・5 フォーラム
- ・2月20日（木）19時から 談話室3 推進委員会
- ・3月13日（木）19時から 談話室3 推進委員会